

**本体処理装置【2008年5月販売中止済】**

CPU×1~4、メモリ1GB~32GB、ディスク73.0GB~588GB、DVD-ROM(8倍速)、PCIスロット:6、RS232C x2ポート(1ポートはコンソール専用)、LAN(100/1000/10BaseT x1、100/10BaseT x1)、USB x2、AC電源またはDC電源タイプ、Solarisライセンス、Enhanced Support Facility(必須ソフトウェア)

- 9 : Solaris 9 ライセンスバンドル商品
- 10 : Solaris 10 ライセンスバンドル商品

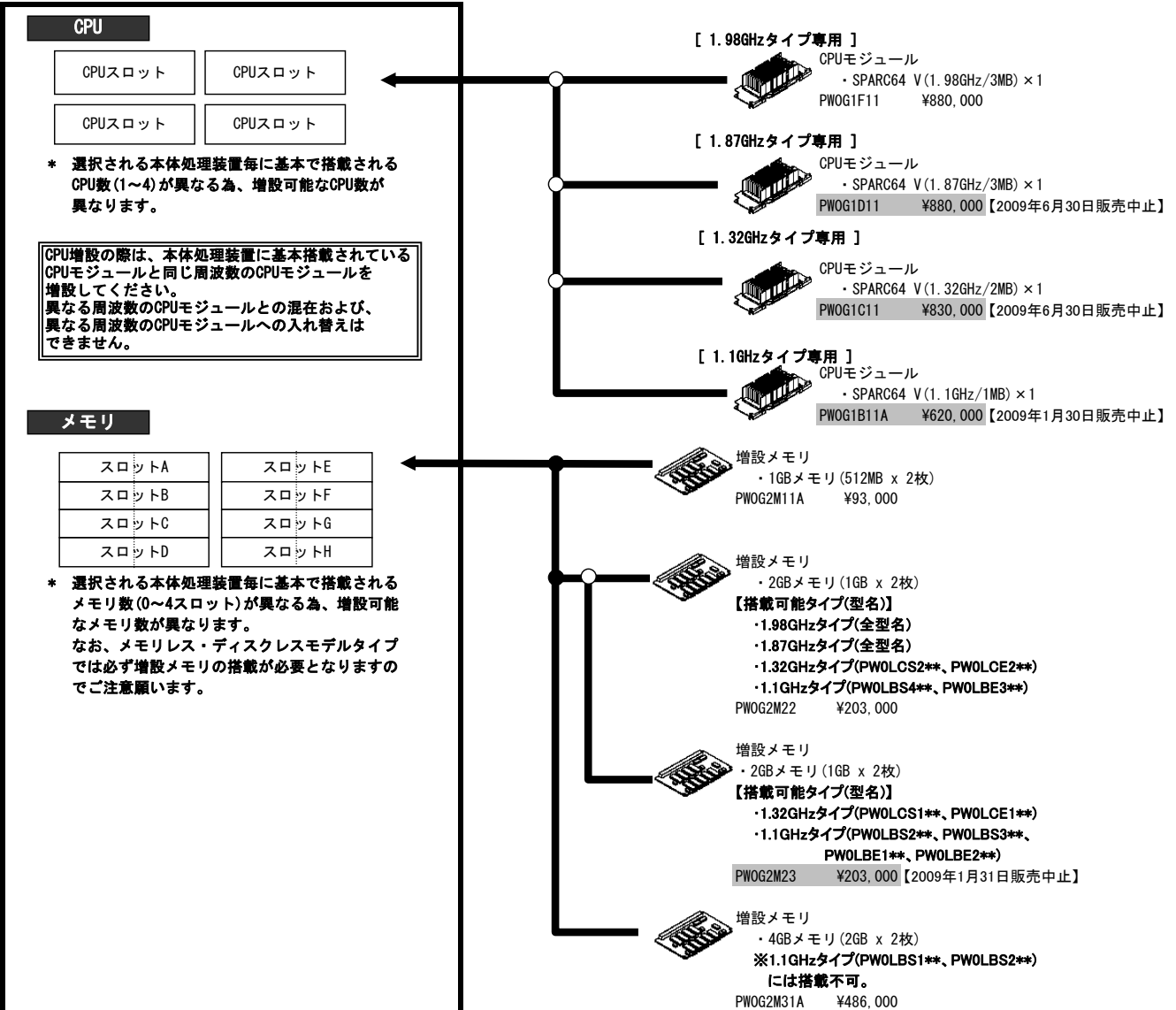
PRIMEPOWER本体処理装置にはSolaris OSライセンス(使用权)がバンドルされています。  
OSのプレインストールはされておりませんので、本体処理装置のライセンスに合わせたOSのメディアを別途ご用意ください。

**■AC電源タイプ**

SPARC64 V(1.98GHz/3MBキャッシュ)×4、メモリ 8GB(1GB DIMM×8)、ディスク 73.0GB(10,000rpm)×4	<span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">9</span> PWOLFS123 ¥4,574,000 [2008年5月販売中止済]	<span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10</span> PWOLFS133 ¥4,574,000 [2008年5月販売中止済]
SPARC64 V(1.98GHz/3MBキャッシュ)×2、メモリ 4GB(1GB DIMM×4)、ディスク 73.0GB(10,000rpm)×2	<span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">9</span> PWOLFS122 ¥2,548,000 [2008年5月販売中止済]	<span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10</span> PWOLFS132 ¥2,548,000 [2008年5月販売中止済]
SPARC64 V(1.98GHz/3MBキャッシュ)×1、メモリ 未搭載、ディスク 未搭載 <メモリスレスタイプ * >	<span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">9</span> PWOLFS120 ¥1,831,000 [2008年5月販売中止済]	<span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10</span> PWOLFS130 ¥1,831,000 [2008年5月販売中止済]

\* メモリスレスタイプを選択される場合、必ずオプション商品の増設メモリを選択願います。また、SAN Bootシステムにてディスクレスとして本タイプを使用される場合以外は、必ずオプション商品の磁気ディスク装置を選択願います。詳細は「メモリスレスタイプについて」をご参照願います。

・PRIMEPOWER 450(ラックマウントタイプ 4U)はラックマウント専用モデル(ピッチ数:4U)です。ラックに搭載して使用して下さい。  
※ラックにつきましては、「PRIMEPOWER ラック」をご参照ください。  
・選定する本体処理装置のモデル/タイプにより、搭載可能な内蔵オプションの型名が異なりますので、ご注意願います。



**内蔵I/O**

DVD-ROMドライブ  
(8倍速)

増設スペース



DAT装置  
・ DAT72対応、72GB/巻(圧縮時)  
PW0G3DT4 ¥179,000

**内蔵ディスク**

■本体に磁気ディスク装置を最大4本搭載可能。

増設スペース 増設スペース 増設スペース 増設スペース

\* 選択される本体処理装置毎で、基本で搭載される磁気ディスク装置数(0~4)が異なるため、増設可能な磁気ディスク装置数が異なります。  
なお、メモリス・ディスクレスモデルタイプで、SAN Bootシステムにてディスクレスとして使用される場合以外は、必ず磁気ディスク装置を選択願います。



磁気ディスク装置  
・ 73.0GB、10,000rpm  
PW003D35 ¥116,000



磁気ディスク装置  
・ 147.0GB、10,000rpm  
PW003D43 ¥203,000

**PCIスロット**

■合計6スロットまで使用可能。

66MHz/33MHzスロット
66MHz/33MHzスロット
33MHzスロット
33MHzスロット
33MHzスロット
33MHzスロット

**インターフェース**

- ・ シリアルポート ×2 (1ポートはコンソール専用)
  - ・ USB(キーボード/マウス用) ×2
  - ・ LANポート ×2  
(1000/100/10BaseT ×1)  
(100/10BaseT ×1)
- ※上記の他、システム監視機構上にコンソール接続用のLANポート×1を装備。

**冗長電源**

■処理装置内に、冗長電源ユニットを1台増設可能。

冗長電源ユニット増設スペース

**[ AC電源タイプ専用 ]**

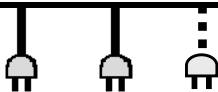


冗長電源ユニット  
・ 処理装置の電源を冗長化する場合に必要。  
※冗長電源ユニット使用時は、電源ケーブルが1本追加(合計3本)されます。  
PW0G7PS1 ¥70,000

**[ DC電源タイプ専用 ]**



冗長電源ユニット  
・ 処理装置の電源を冗長化する場合に必要。  
※冗長電源ユニット使用時は、電源ケーブルが1本追加(合計3本)が必要となります。  
(冗長電源ユニット用の電源ケーブルは予め本体処理装置に添付されています。)  
PW0L7PS1 ¥70,000 【2009年6月30日販売中止】



電源ケーブル(処理装置添付)

**[AC電源タイプ]**

- ・ 平行2ピン(アース付)×2本、線長：3m
  - ・ AC100V用
- ※冗長電源ユニット使用時は、合計3本。

200V電源使用時は、電源ケーブルの交換必要。  
(基本構成時は2本、冗長電源ユニット増設時は3本必要となります。)

200V電源ケーブル

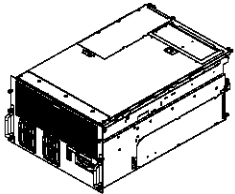
3m	DCBL-PWB03	¥5,000
(コンセント形状:IEC320)		
※AC200V対応コンセントボックス接続時に使用		
3m	DCBL-PWC03	¥5,000
(コンセント形状:3Pツイストロック[NEMA L6-15R])		

**[DC電源タイプ]**

- ・ コネクタ無し×2本、線長：5m(内、1mを装置内部の配線で使用)
- ・ DC-48/-60V用
- ・ UL1581 (VW-1) 準拠

※本体処理装置に標準で3本の電源ケーブルが添付されていますが、冗長電源ユニットを使用しない場合は、内2本のみを使用します。  
(冗長電源ユニット使用時は、3本全てを使用。)

※お客様の電源設備にあわせたコネクタの準備が必要となります。  
※DC-48V給電時は、使用可能な最大線長は4mとなりますので不要線長は切断が必要となります。



**本体処理装置【2008年5月販売中止済】**

CPU×1~4、メモリ1GB~32GB、ディスク73.0GB~882GB、DVD-ROM(8倍速)、PCIスロット:9、RS232C x2ポート(1ポートはコンソール専用)、LAN(100/1000/10BaseT x1、100/10BaseT x1)、USB x2、AC電源、Solarisライセンス、Enhanced Support Facility(必須ソフトウェア)

- 9 : Solaris 9 ライセンスバンドル商品
- 10 : Solaris 10 ライセンスバンドル商品

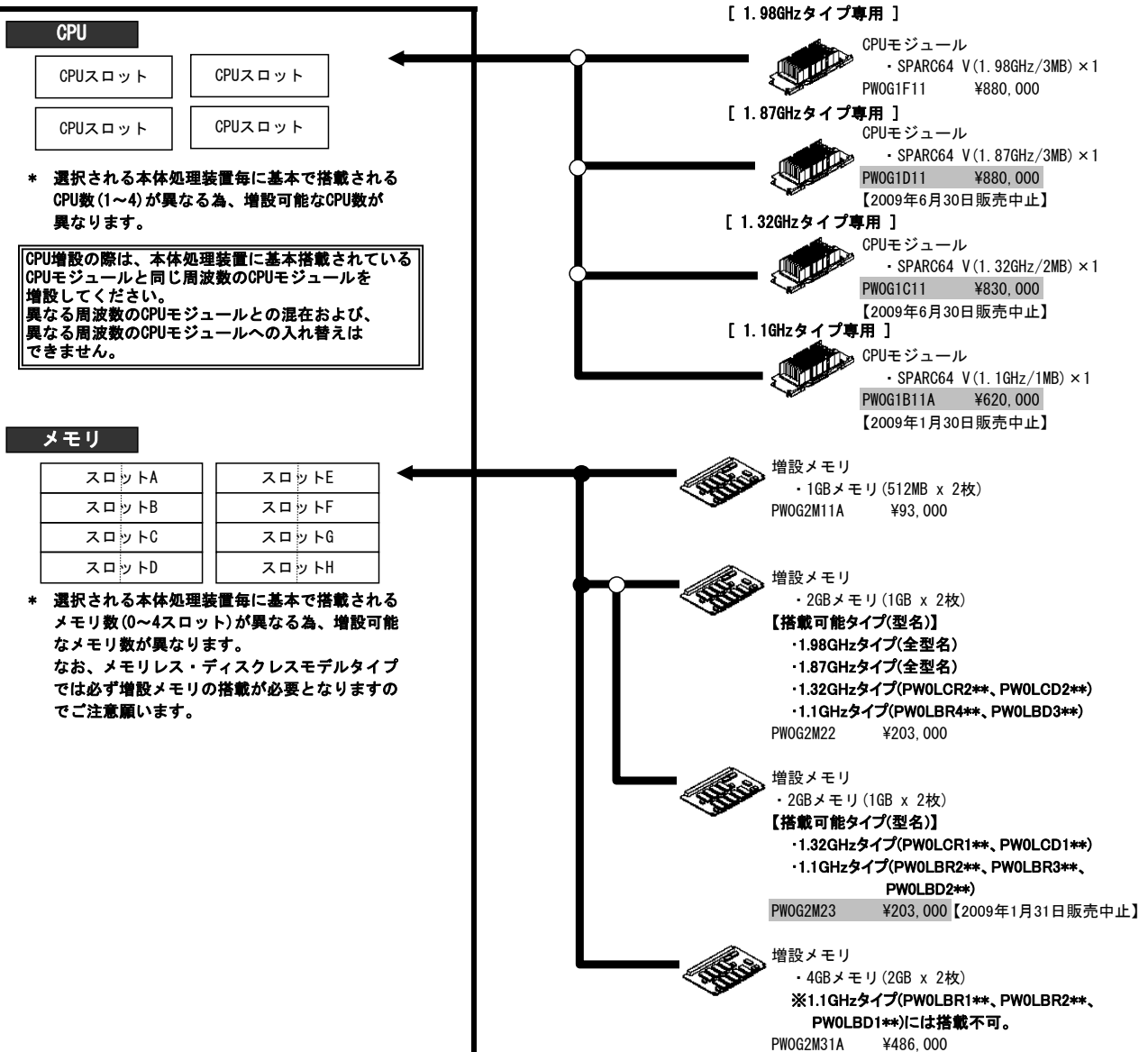
PRIMEPOWER本体処理装置にはSolaris OSライセンス(使用権)がバンドルされております。  
OSのブレイクインストールはされておりませんので、本体処理装置のライセンスに合わせたOSのメディアを別途ご用意ください。

**■AC電源タイプ**

SPARC64 V(1.98GHz/3MBキャッシュ)×2、メモリ 4GB(1GB DIMM×4)、ディスク 73.0GB(10,000rpm)×2	
<span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">9</span> PWOLFR122 ¥3,269,000 [2008年5月販売中止済]	<span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10</span> PWOLFR132 ¥3,269,000 [2008年5月販売中止済]
SPARC64 V(1.98GHz/3MBキャッシュ)×4、メモリ 8GB(1GB DIMM×8)、ディスク 73.0GB(10,000rpm)×4	
<span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">9</span> PWOLFR123 ¥5,147,000 [2008年5月販売中止済]	<span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10</span> PWOLFR133 ¥5,147,000 [2008年5月販売中止済]
SPARC64 V(1.98GHz/3MBキャッシュ)×1、メモリ 未搭載、ディスク 未搭載 <メモリレス・ディスクレスタイプ*>	
<span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">9</span> PWOLFR120 ¥2,011,000 [2008年5月販売中止済]	<span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10</span> PWOLFR130 ¥2,011,000 [2008年5月販売中止済]

\* メモリレス・ディスクレスタイプを選択される場合、必ずオプション商品の増設メモリを選択願います。また、SAN Bootシステムにてディスクレスとして本タイプを使用される場合以外は、必ずオプション商品の磁気ディスク装置を選択願います。詳細は「メモリレス・ディスクレスタイプについて」をご参照願います。

・PRIMEPOWER 450(ラックマウントタイプ 7U)はラックマウント専用モデル(ピッチ数:7U)です。ラックに搭載して使用して下さい。  
※ラックにつきましては、「PRIMEPOWER ラック」をご参照ください。  
・選定する本体処理装置のモデル/タイプにより、搭載可能な内蔵オプションの型名が異なりますので、ご注意願います。



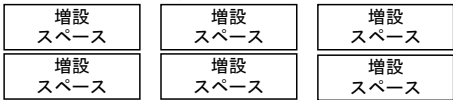
**内蔵I/O**

DVD-ROMドライブ  
(8倍速)

増設スペース

**内蔵ディスク**

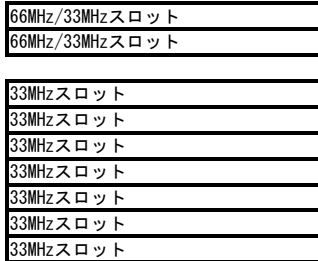
■本体に磁気ディスク装置を最大6本(基本含む)搭載可能。



\* 選択される本体処理装置毎で、基本で搭載される磁気ディスク装置数(0~4)が異なるため、増設可能な磁気ディスク装置数が異なります。  
 なお、メモリレス・ディスクレスモデルタイプで、SAN Bootシステムにてディスクレスとして使用される場合以外は、必ず磁気ディスク装置を選択願います。

**PCIスロット**

■合計9スロットまで使用可能。



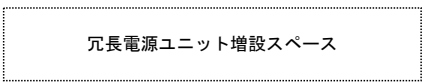
**インタフェース**

- ・シリアルポート ×2 (1ポートはコンソール専用)
- ・USB(キーボード/マウス用) ×2
- ・LANポート ×2  
(1000/100/10BaseT ×1)  
(100/10BaseT ×1)

※上記の他、システム監視機構上にコンソール接続用のLANポート×1を装備。

**冗長電源**

■処理装置内に、冗長電源ユニットを1台増設可能。



**[ AC電源タイプ専用 ]**



冗長電源ユニット  
 ・処理装置の電源を冗長化する場合に必要。  
 ※冗長電源ユニット使用時は、電源ケーブルが1本追加(合計3本)されます。  
 PW0G7PS1 ¥70,000

**[ DC電源タイプ専用 ]**



冗長電源ユニット  
 ・処理装置の電源を冗長化する場合に必要。  
 ※冗長電源ユニット使用時は、電源ケーブルが1本追加(合計3本)が必要となります。  
 (冗長電源ユニット用の電源ケーブルは予め本体処理装置に添付されています。)  
 PW0L7TPS1 ¥70,000 【2009年6月30日販売中止】



電源ケーブル(処理装置添付)

**[AC電源タイプ]**

- ・平行2ピン(アース付)×2本、線長: 3m
  - ・AC100V用
- ※冗長電源ユニット使用時は、合計3本。

200V電源使用時は、電源ケーブルの交換必要。  
 (基本構成時は2本、冗長電源ユニット増設時は3本必要となります。)

200V電源ケーブル

3m	DCBL-PWB03	¥5,000
(コンセント形状:IEC320)		
※AC200V対応コンセントボックス接続時に使用		
3m	DCBL-PWC03	¥5,000
(コンセント形状:3Pツイストロック[NEMA L6-15R])		

**[DC電源タイプ]**

- ・コネクタ無し×2本、線長: 5m(内、1mを装置内部の配線で使用)
- ・DC-48/-60V用
- ・UL1581(VW-1)準拠

※本体処理装置に標準で3本の電源ケーブルが添付されていますが、冗長電源ユニットを使用しない場合は、内2本のみを使用します。  
 (冗長電源ユニット使用時は、3本全てを使用。)  
 ※お客様の電源設備にあわせたコネクタの準備が必要となります。  
 ※DC-48V給電時は、使用可能な最大線長は4mとなりますので不要線長は切断が必要となります。

## PRIMEPOWER メモリレス・ディスクレスタイプについて

メモリレス・ディスクレスタイプは、本体処理装置にメモリ、磁気ディスク装置が搭載されていないタイプとなります。オプション商品の増設メモリ、磁気ディスク装置を手配いただくことで、柔軟な構成を作成することが出来ますので、下記のような場合に選択願います。

- ・大容量の磁気ディスク装置、メモリを使用される場合
- ・SAN (Storage Area Network) Bootシステムを構築する場合 (本体処理装置に磁気ディスクを搭載しない場合)

### ■構成上の注意事項

メモリレス・ディスクレスタイプにはメモリ、および磁気ディスク装置が搭載されておりませんので、下記の注意事項があります。

メモリ、および磁気ディスク装置が未搭載の構成では、PRIMEPOWERは動作いたしませんので、**必ずオプション商品の増設メモリ、磁気ディスク装置を選択願います。**

なお、外部ディスクアレイ装置 (ETERNUS3000 series/ETERNUS6000 series) にOSやソフトウェアを格納するSAN Bootシステムでは、PRIMEPOWERに磁気ディスク装置を搭載しない構成でも、PRIMEPOWERの動作ができます。

(\*) SAN Bootシステムを構築する場合、外部ディスクアレイ装置へのOSインストールのために別途インストールサーバが必要となる場合があります。

### ■(ご参考) SAN (Storage Area Network) Bootシステム

SAN Bootシステムは、サーバに搭載されている磁気ディスク装置ではなく、SAN (Storage Area Network) 上の専用のディスクアレイ装置内に格納したOSイメージから起動することにより、外部ストレージ上でデータを一元管理するシステムです。サーバ本体に磁気ディスク装置をもたず、より信頼性の高い外部ストレージ上でデータを一元管理するため、信頼性の向上が可能です。

SAN Bootシステムの構築につきましては、弊社担当営業までお問い合わせ願います。

#### 【SAN Bootシステム例】

